

# 坊っちゃん

第123号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和8年3月



## 教養教育と私 —客員教員1年目の所感—

愛媛学習センター 客員教員 岡田陽介

2025年4月から客員教員を務めております。専門は法律学で、商法という分野を研究対象としています。愛媛学習センターとしては久々の、法学分野の客員教員のような感じです。大学教員歴は15年で、これまでずっと愛媛大学法文学部に勤務してきました。この間、主として20歳前後の学生対象の教育をしてきましたが、同学部夜間主コースには社会人学生も一定数在学しており、社会人学生の指導も経験してきました。とはいえ、さまざまなバックグラウンドを持つ放送大学の学生たちとの出会いは、驚きと戸惑いの連続でした。就任から1年弱が経過した現在でも、刺激を受け続けている毎日です。

さて、放送大学HPによれば、「放送大学は、『教養学部教養学科』という1学部1学科のみの単科大学」で、「豊かな教養を培う」ことが目的の1つとされています。私自身、これまで愛媛大学の他学部生対象の一般教養科目の担当経験はわずかながらあるものの、あくまで教育の中心は法律学を専攻している学生に対する専門教育であり、これまでに「豊かな教養を培う」ための教育をしてきたかと問われたら、それは全く自信がありません。

しかしながら、よくよく考えてみると、私は教養教育に深いご縁があるようです。まず、15年前の愛媛大学着任直後に徹底的に叩き込まれたのが、教養科目の授業デザインでした。新任教員が軽視しがちな教養教育の重要性、さらには専門教育の授業デザインとの違いなどを指導していただき、まさに「目から鱗」で、私の授業の1つの原点となっています。次に、私の勤務する愛媛大学法文学部の母体が、旧制松山高等学校であることです。戦前の旧制高校は、帝国大学への進学を志す学生に対し、教養教育を行う学校でした。現在の法文学部でも、旧制高校を源流とする講座が数多く残っており、文系総合学部として、ある意味では旧制高校の文系教育を継承し続けているといってもいいかもしれません。(趣味が高じて、全国の「旧制高校跡地めぐり」をしたこともあります。それはまたの機会に紹介しましょう。)

そしてこのたび、放送大学愛媛学習センターの客員教員に就任しました。教養学部教養学科1学科の放送大学の客員教員に期待されている役割は、専門教育よりむしろ教養教育にあるのではないかと感じています。そのため、教養教育としての法学教育の役割は何か、そしてどのような内容がふさわしいかなどを考えながら、毎週、愛媛学習センターに通っています。

学生の皆さんとは、学習相談だけでなく様々な場面で交流していきたいと思います。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

# 「卒業証書・学位記授与式」及び「入学者の集い」開催のご案内

愛媛学習センターでは、令和7(2025)年度第2学期「卒業証書・学位記授与式」及び、令和8(2026)年度第1学期「入学者の集い」を下記の日程で開催いたします。

■日時	令和8年3月28日(土) ●卒業証書・学位記授与式……13:00～14:00(受付開始/12:30) ●入学者のつどい……………14:30～16:30(受付開始/14:00)
■場所	放送大学愛媛学習センター 4階 講義室1・2
■持参物	入学許可証 または 学生証

※卒業生・新入生の方には、出欠確認を兼ねて個別にご案内をお送りいたします。  
 ※ご家族が参加される場合は、事前に愛媛学習センターまでお知らせください。  
 ※継続入学の方も、ぜひ「入学者の集い」にご参加ください。参加をご希望の場合は、事前に愛媛学習センターまでお知らせください。



## ■□■ 学生証の交付について ■□■

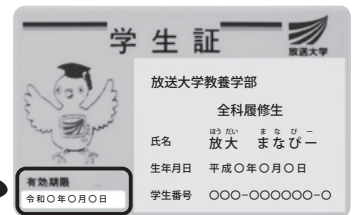
学生証は、4月2日(木)以降、学習センター窓口および郵送で交付します。  
 ※学位記授与式・入学者の集いに参加される方には、3月28日(土)に交付します。

### 【窓口での交付について】

以下のものをご持参ください。

交付(新規・継続・再入学)	更新(在学生)
入学許可書(ハガキ)	有効期限切れ学生証

有効期限は、  
顔写真の下に  
記載されています。



### 【郵送での交付について】

以下の書類を同封し、愛媛学習センター「学生証係」宛にお送りください。

交 付 (新規・継続・再入学)	更 新 (在学生)
「郵送による学生証交付申請書」	
入学許可書(ハガキ)の写し	有効期限切れの学生証
顔写真付きの公的な身分証明書(運転免許証など)の写し	—————
返信用封筒(長形3号(120×235ミリ)・320円分の切手(特定記録郵便)を貼付・宛先明記)	

----- キリトリ -----

### 【郵送による学生証交付申請書】

氏 名： \_\_\_\_\_ 学生番号： \_\_\_\_\_ 電話番号： \_\_\_\_\_

住 所： 〒 \_\_\_\_\_

# 教務スケジュール 2026年第1学期

4月

## 授業開始

5月

### 通信指導提出

**提出方法** 原則Web通信指導による提出となります。

学期途中に1回、通信指導を提出する必要があります。答案を期限までに提出しなかった場合、また、添削結果が不合格になった場合は、単位認定試験は受けられません。

「学生生活の菜」  
p.68～70参照

Web提出	5月7日(木) 10:00 ~ 5月27日(水) 17:00
-------	--------------------------------

郵送提出	5月13日(水) ~ 5月27日(水) 本部必着 ※郵送提出科目、Web提出が困難な場合に限り
------	--

⚠7月の単位認定試験の受験のために、必ず期限内にご提出ください。

6月

### 通信指導の 解答・解説と 受験科目の 確認

**解答・解説** 通信指導の解答・解説は、Web通信指導上で確認することができます。(郵送提出科目を除く)

択一式科目：解答提出後すぐに表示されます。

記述式科目添削結果 公開時期：6月末～7月上旬

#### 受験科目の確認

2026年度から、「単位認定試験通知(受験票)」の郵送を廃止いたします。

当該学期に受験可能な科目は、システムWAKABAからご確認ください。(6月下旬)

【システムWAKABAでの確認方法】

教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)→「開講年度」「開講学期」を選択し「検索」→当該学期の履修科目一覧で「合格」となっている科目が受験可能な科目です。

なお、単位認定試験を学習センターで受験される方については、引き続き受験票を郵送いたします。

7月

### 単位認定試験



**試験日程** 試験期間は出題形式によって異なります。(郵送科目は提出期間)

Web試験(択一式)	2026年7月14日(火)9:00～7月22日(水)17:00
------------	---------------------------------

Web試験(記述式・併用式)	2026年7月14日(火)9:00～7月18日(土)17:00
----------------	---------------------------------

郵送試験(すべての出題形式)	2026年7月14日(火)～7月18日(土)《本部必着》
----------------	------------------------------

※郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載がある一部科目のみ

#### Web受験 実施方法 概要



①試験期間中は自宅等で24時間いつでも受験可能です。

②1科目50分の時間制限があります。(一時停止不可、1回のみ)

③出題形式には「択一式」「併用式」「記述式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載されています。

※郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載がある一部科目のみ

#### 注意事項



①Web単位認定試験体験版を操作されていない方は、端末等の動作保証ができないため、受験に使う予定のパソコン・タブレット・スマートフォン等で必ず体験版を操作し解答が提出できるか確認してください。

②パスワードを忘れてしまった場合など、システムWAKABAにログインできない方は愛媛学習センター(Tel: 089-923-8544)までご連絡ください。

8月

### 試験結果 と 成績通知

試験結果は、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」で確認することができます。また、「成績通知書」とそれまでに修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧(単位認定書)」を送付します。

【試験結果および成績通知】 2026年8月下旬

#### 再試験について

今学期に新規に登録した放送授業科目の単位修得ができなかった場合、次学期に学籍がある場合(休学中を除く)に限り、再試験を受けることができます。再試験科目については、あらたに科目登録をする必要がなく、授業料もかかりません。

来学期



# 愛媛学習センター開講 面接授業の受講について

## 科目登録ができているかの確認について

「科目登録決定通知書・学費払込取扱票」が届いたら、面接授業の登録がされているか確認してください。

- 科目登録申請をしたにもかかわらず、通知書に記載がない科目は、抽選により落選した科目であり、受講できません。
  - 学費納入が済み、受講が決まったら、かならず「授業概要(シラバス)」を確認しましょう。
- 【教科書】、【受講者が当日用意するもの】、【受講前の準備学習】など、様々なことが記載されています。

参照

「2026年度第1学期面接授業時間割表(中国・四国ブロック版)」P.81～P.91  
※システムWAKABAでも「授業概要(シラバス)」を確認できます。

## 教科書の必要な科目について

教科書は授業で使用するものです。受講者は各自で準備し、授業当日は必ず持参してください。

- 図書によっては、取寄せが必要になり、用意に時間がかかる場合があります。なるべく余裕を持って注文・購入してください。
- 【参考書】は、授業受講時に必ず購入・持参するものではありません。愛媛学習センター開講の面接授業の参考書は、愛媛学習センターの視聴学習・図書室に一部配架されます。貸し出しは行っていませんが、図書室内で閲覧することが可能です。

科目名	教科書
学んで活かす政治学 開講日：5/9(土)、10(日) 科目コード：2687534	「政治学」 (川出良枝、谷口将紀/東京大学出版会/¥2,420/ISBN=9784130322355) ※2022年に刊行した第2部を使用します。初版とは内容が異なる箇所があるのでご注意ください。

## BYOD(ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式)科目について

BYOD科目は、科目ごとに必要な条件が異なります。

受講に必要なパソコン等の端末の種類やソフトウェア等、必ず、シラバスでご確認ください。

また、面接授業の前日までに、Wi-Fi(無線LAN)の手続きを完了してください。(下記参照)

## Wi-Fiについて

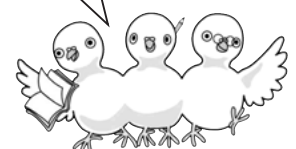
Wi-Fiの利用を希望する方は、オンラインで申請できます。

- ①システムWAKABA学内リンクの「放送大学自己学習サイト」で「情報セキュリティ研修(学生用)」を受講し、小テストに合格する(合格直後に合格情報が申請システムに反映されます)
  - ②システムWAKABA→キャンパスライフ→各種届出・申請様式→無線LAN申請(オンライン)についてからオンライン申請を行う
  - ③無線LAN利用許可書が発行される
- ※インターネットの接続は、各自で行ってください。

## 受講にあたってのお願い

- 換気のため、窓や出入口扉を開けています。  
必要時にはエアコンを作動させますが、細かな暑さ・寒さ対策は各自でお願いします。
- 昼食を学習センター内で食べる方は、指定された場所でするようにしてください。  
学習センターにゴミ箱はありません。ゴミは必ず各自お持ち帰りください。

ご協力のほど  
よろしくお願いします。





# 2026年度 第1学期 愛媛学習センター面接授業開講科目一覧



科目区分		科目コード	科目名	担当講師	開講日	追加登録 申込締切日	備考
専門	人間と文化	2687500	日本近代文学・文化の基礎	中根 隆行 (愛媛大学教授)	4月18日(土) 4月19日(日)	追加登録なし	
専門	社会と産業	2687585	現代人権論と日本国憲法	中 曾 久 雄 (愛媛大学准教授)	4月18日(土) 4月25日(土)		
専門	心理と教育	2687577	学びの心理学	水 口 啓 吾 (愛媛大学准教授)	4月25日(土) 4月26日(日)		
導入	社会と産業	2687534	学んで活かす政治学	川 出 良 枝 (放送大学教授)	5月 9日(土) 5月10日(日)	5月 2日(土)	
専門	情 報	2687623	逆問題 —結果から原因を探る—	森 岡 悠 (愛媛大学准教授)			
専門	人間と文化	2687593	伊予と日本の古代史	寺 内 浩 (愛媛大学名誉教授)	5月23日(土) 5月24日(日)	5月20日(水)	公開授業
導入	生活と福祉	2687526	生命・生活・人生と健康	永 田 明 (愛媛大学教授)	5月23日(土) 5月30日(土)		
専門	人間と文化	2687607	音楽デザイン入門 —想像と創造—	井 上 洋 一 (愛媛大学教授)	5月30日(土) 5月31日(日)	5月23日(土)	BYOD (パソコン持参)
基盤	外 国 語	2687518	英語の語彙を学ぶ	前 田 宏 太 郎 (愛媛大学講師)	6月 6日(土) 6月13日(土) 6月20日(土) 6月27日(土)	6月 3日(水)	
導入	社会と産業	2687550	Beyond SDGs入門	小 林 修 (愛媛大学教授)	6月 7日(日) 6月14日(日)	5月31日(日)	BYOD (パソコン持参)
導入	情 報	2687542	作って学ぶ プログラミングの基礎	阿 萬 裕 久 (愛媛大学教授)	6月13日(土) 6月14日(日)	6月 6日(土)	BYOD (パソコン持参)
専門	心理と教育	2679221	心理学実験2	富 田 英 司 (愛媛大学教授)	6月18日(木) 6月19日(金)	6月11日(木)	BYOD (パソコン持参)
専門	心理と教育	2679183	心理学実験1	十 河 宏 行 (愛媛大学教授)	6月27日(土) 6月28日(日)	6月20日(土)	BYOD (パソコン持参)
専門	自然と環境	2687631	紙について考える	福垣内 暁 (愛媛大学准教授)	7月 4日(土) 7月 5日(日)	7月 1日(水)	
専門	生活と福祉	2687569	現代社会の福祉問題	安 田 光 良 (松山東雲女子大学講師)	7月11日(土) 7月12日(日)	7月 8日(水)	
専門	人間と文化	2687615	「茶の湯」の文化史を学ぶ	諸 田 龍 美 (愛媛大学教授)			

面接授業は、直接教員から講義や指導を受けられる重要な機会であり、他の学生との交流や啓発の場でもあります。一人では体験できない実習や実験等もあり、学友と学ぶ楽しさも実感できます。空席のある科目がありましたら、ぜひ追加登録して、受講してみてください。空席発表や追加登録については、次ページをご覧ください。



# 2026年度第1学期愛媛学習センター開講 面接授業の追加登録について

## 追加登録のながれ

(詳しくは、「2026年度第1学期面接授業開設科目一覧」をご確認ください。)

※2026年4月以降、面接授業・ライブWeb授業の追加登録は、支払い場所・支払い方法にかかわらず、1科目につき200円の事務手数料が必要となります。

### (1) 事前申請の受付

空席状況の 確認	<b>4月17日(金) 15:00 空席発表</b> (確認方法) <ul style="list-style-type: none"><li>●システムWAKABA→面接授業(第1学期)→お知らせ→空席状況のお知らせで確認する。</li><li>●愛媛学習センター内の掲示板で確認する。</li></ul>
事前申請 受付	<b>【受付期間】 空席発表～4月22日(水) 13:10</b> <b>【申請方法】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1. Googleフォームから申請 各学習センターのウェブサイトの「お知らせ」からGoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。</li><li>2. 学習センター窓口で申請 ※追加登録申請書を郵送することも可能ですが(郵送の場合4月22日(水)午前必着)、昨今の郵送事情から郵送が遅れることが予想されますのでGoogleフォームからの申請を強くお勧めします。</li></ol>
当選科目を 連絡	<b>4月23日(木)</b> <b>学習センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ 抽選結果をお知らせします。</b> ※キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください。 ※空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定します。
授業料納入	<b>4月28日(火) 15:00まで</b> (納入方法) 当選科目がある方は、抽選結果とは別に、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、キャッシュレス決済により、授業料・事務手数料200円(1科目につき)を納入してください。 学習センターで授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。

## (2) 先着申請受付（事前申請で満席とならなかった科目）

先着申請 受付	<p>4月23日(木)15:00以降～科目ごとに定められた受付期限日まで</p> <p><b>（空席確認方法）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●システムWAKABA→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索</li> <li>●愛媛学習センター内の掲示板で確認する</li> </ul> <p><b>【申請方法】</b></p> <p>追加登録を希望する開設学習センターへ、メール・電話・窓口等で、「科目名・科目コード・クラス」をご連絡ください。</p> <p>登録可能であれば、申請受理のお知らせと、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、キャッシュレス決済により、授業料・事務手数料200円（1科目につき）を納入してください。</p> <p>学習センターで授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。</p> <p><b>【お支払い期限】</b></p> <p>授業料決済用URL送付から5日後15時まで</p> <p>※追加登録受付期限日（原則として開講日の7日前）の間際に申請された場合、お支払い期限が短くなりますのでご了承ください。</p>
------------	---

〈注意事項〉※キャッシュレス決済導入以前に郵送いただいていた追加登録申請書、返信用封筒は不要となります。

（手続き完了を伝えるメールをもって、科目登録決定通知といたします。）

※キャッシュレス決済のご利用方法は、本学からのお知らせ「キャッシュレス決済の対象拡大について」をご確認ください。

※ご事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい場合は、学習センターへご相談ください。

## 面接授業開講日・公開講演会開催日の駐車場・駐輪場の利用について

**🅐 駐車場** 愛媛大学城北キャンパス内の立体駐車場を **土・日** に限り利用できます。  
（※平日は利用できません）

**【面接授業開講日 入出庫可能時間】**  
朝/9:20～9:50・夕/17:10～17:40

（※授業によっては、異なる場合があります。）

**【公開講演会開催日 入出庫可能時間】**  
開始前30分間・終了後30分間

※時間帯が合わない方は、近隣の有料駐車場をご利用いただくか、愛媛大学正門守衛室で臨時駐車の許可を受けてから構内駐車場をご利用ください。

どちらも満車の場合は利用できませんので、ご注意ください。

**🚲 駐輪場**

### ■自転車

構内の駐輪場を利用できます。

（駐輪可能場所は、愛媛大学正門守衛室でご確認ください）

放送大学のある建物（総合情報メディアセンター）前にも駐輪できます。

### ■バイク

構内の駐輪場を利用できます。

（駐輪可能場所は、愛媛大学正門守衛室でご確認ください）



## 研究の社会的責任と楽しさ

愛媛学習センター所長 吉田 正広

先日、愛媛学習センター客員教員の松枝直人先生が、アルミホイルと石灰水(消石灰)を用いた水の浄化法の研究が完成したと、うれしそうに所長室に来てくれた。世界では飲み水の汚染で死亡する乳幼児がたくさんいる。水を浄化するには手間と費用がかかるので、なかなか改善されないという。松枝先生は近年、この独自の水浄化法の研究をすすめていた。ようやく完成して、特許は取らずに自由に使ってもらうという。松枝先生の公開講演会では何回かこのテーマを聞いたが、直近の講演会で精緻な学術的なお話をされたので、研究が進んでいるのかなと思っていた。かなり前の講演会では若い頃は基礎研究を進めていたが、ある時期から社会に役立つ研究をしなくてはと思い、このテーマを選んだとうれしそうに語っていた。

自分の研究が社会に役立つというのは私にとってはうらやましい限りである。私は外国史を研究対象としているので、自分の研究がすぐに社会に役立つとは考えてこなかった。自分の研究成果を授業で扱うことで教育を通じて間接的に社会に貢献できると自らを納得させていた。歴史学でも日本史の場合、自国史を扱うので研究そのものが社会貢献だと豪語する日本史の教員もいた。学生・院生時代には歴史学を学ぶには「問題意識」が大切だと繰り返し教師や先輩に言われた記憶がある。歴史学は過去を研究対象とする学問だが、現代の問題を意識して、また未来を展望してテーマや研究方法を選ばなくてはならないという主旨だった。歴史学の社会的有用性を問う言葉だったかも知れない。「あなたの問題意識は何か？」という大学院先輩の繰り返しの問いかけが嫌だったという人もいる。この場合、外国における古代の歴史や文化というまったくの「異文化」を学んだり研究したりすること自体に価値があるという主張だと思う。


私は若い頃、「ボックス・ブリタニカ」の覇者であるイギリスの金融経済史を研究しなくてはと、経済理論や金融理論の素養のないまま、研究を続けていた。おそらく「問題意識」からだったと思う。愛媛大学法文学部に職を得てからは、もう少し自由に学問(広い意味の「西洋史」)を論じてみようと思い、「西洋史概論」では自分の専門分野にこだわらずに、西洋史の比較的新しい研究動向を紹介することにした。「社会史」、「心性史」、「アナール学派」、「マルク・ブロック」、「記憶の場」などがそのキーワードである。また、同僚に勧められて四国遍路研究に加わる中で中世イギリスの巡礼に興味を持ち、第一次世界大戦後の「戦場巡礼」や戦争記念碑など、戦死者追悼の問題を「巡礼現象」として研究するようになった。

今はロンドンのイーストエンドの戦争記念碑について現地調査を前提とした研究を行っている。この1月に10日間ほどロンドンを訪れ、タワー・ハムレット区の文書館で新聞切り抜き資料を収集(デジカメで撮影)した。今は、現地訪問も含めてたいへん楽しく研究を続けている。研究の楽しさは大切だし、どんな研究も結果的に社会に役立つと信じ、おそらく松枝先生と同じ志を持って。

**The ATA Foil Method:**  
**An Open-Access Approach for Ensuring Safer Drinking Water**  
 (ATA foil: Alkali-Treated Aluminium foil)  
 Tailored for vulnerable groups, specifically infants and patients in underserved communities

Slide 1. Overview	[G,R]
Slide 2. What the ATA Foil Method Is	[G,R]
Slide 3. Procedure of the Method	[G,R]
Slides 4-6. Guidance on Field Trials	[R]
Slide 7. Important Notes	[G,R]
Slides 8-9. FAQ	[G,R]
Slide 10. Distribution to Residents	[G,R]
Slides 11-13. Mechanisms	[R]
Slide 14. Concluding Remarks	[R]

Audience:  
 G = General readers  
 R = Researchers / Technical staff

  
 This material is also available as a PDF  
 in case you only have printed copies.

**Overview and Invitation to Field Trials** G,R

<b>Background</b>	505,000 children under five die annually from diarrhoeal diseases linked to contaminated drinking water. (WHO, drinking-water fact sheet) Barriers to household water treatment in underserved communities: Boiling: High cost or scarcity of fuel Chlorination: Unpleasant taste and odour
<b>Objective</b>	To make drinking water safer for the most vulnerable populations — <b>infants and patients</b> — using methods that are acceptable and user-friendly.
<b>Proposal (ATA foil method)</b>	Removes pathogens via adsorption Treats stored water directly Requires no heating Preserves original taste and odour
<b>Current Status and Invitation to Independent Field Trials</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>Laboratory-validated and published in a peer-reviewed journal. For example, a 25 cm<sup>2</sup> ATA foil removed all 10,000 <i>E. coli</i> strains in 100 mL of water within 30 min. (<i>Science of the Total Environment</i>; search "DIY" on the STOTEN website)</li> <li>Non-patented, low-tech, and simple method</li> <li>Ready for independent field validation worldwide</li> </ul> <p style="text-align:center"><i>Researchers conducting independent field trials are encouraged to publish their findings freely, as their own scholarly work.</i></p>	

1

「アルカリ処理されたアルミニウム・フォイル法：安全な飲料水を確保するために自由に利用可能な方法」と題し、「弱者の人々、特にサービスの行き届かないコミュニティの幼児と患者のために作られた」とある。先生のやさしさがこもっている。研究の概要は右のスライドに要約されている。



# 愛媛学習センター開設30周年を終えて

愛媛学習センター所長 吉田 正広

愛媛学習センターは2025年度に開設30周年を迎えた。その一年間を終えようとしている。所長として3年目、愛媛学習センターの職員や学生と、中四国ブロックの所長とも意思疎通ができるようになっていた。2023年4月に所長に就任した時、愛媛学習センターの活動をコロナ禍以前に戻すことが、自分の仕事だと認識した。しかしながら、魅力的と思われる面接授業でも受講生は10名に満たず、公開講演会も聴衆が集まらず、登録学生数は毎学期ごとに数十人単位で減少した。

このような中、愛媛大学ミュージアムで愛媛学習センターを紹介する展示を企画したら、少なくとも地域の人々や愛媛大学関係者に放送大学の魅力を伝えられるのではないかと考えた。愛媛学習センター機関誌「坊っちゃん」、学友会にぎたつ会の「まどんな」、愛媛同窓会の「石鎚」に可能な限り目を通した。その中で気づいたのは、愛媛大学附属図書館3階に、ビデオ視聴のために「放送大学愛媛地域学習センター」が開設した当初の、浅田泰次所長と学生たちの学びへの熱意と活力であった。学習そのものの楽しさ、「50円コーヒー」を飲みながら所長と学生とが歓談する姿、50人近く参加する研修旅行、愛媛大学の大講義室（現コラボハウスホール）が満席になるほどの入学者の集い、学位記授与式後のにぎやかな「交流パーティー」などなどである。それぞれの機関誌は、卒業生の紹介記事や客員教員のユーモアある文章であふれていた。このことに気づいて、学生といっしょに30年の歩み展を実現してみようと思いついた。

地域学習センターが設置されていた図書館スペースは、現在の図書館3階東側の閲覧室、東側奥の自然科学関係の開架図書室、その奥北側の工学関係開架図書室である。過去の写真と見比べて、その場所だと特定できた(写真参照)。大小二つの教室と事務室、試聴コーナー兼図書室からなるスペースでは、確かに学習センターとしては手狭だ。現在の愛媛学習センターの3階スペースに相当する。

30年の歩み展のパネルを準備しつつ、この時代がとても懐かしく、またうらやましくも思えた。私は1996年に愛媛大学法文学部に赴任した。その時すでに浅田先生と学生たちが手狭な地域学習センターで熱意をもって勉強していたと思うと感動する。

現在、放送大学では学習センターのあり方の再検討が進み、「コンパクトで高機能な学習センター」を目指して「改革」が進行している。これまで30年間に培ってきた愛媛学習センターの「良さ」を継承しつつ、新たな状況に対応すべきだと思えてならない。



1996年1月の愛媛地域学習センター受付窓口（図書館3階の東側建物）。正面奥の扉は教室入り口。



同じ角度から撮影した現在の自然科学系開架図書室。受付窓口のあった壁面、正面奥の扉は撤去されている。奥の入り口を入ると工学系開架図書室(かつての教室)に至る。

## 退任のご挨拶

城戸 茂 先生



### 学びの交差点としての放送大学愛媛学習センター

放送大学愛媛学習センターで過ごした日々は、教える側でありながら、私自身が学ばせていただいた時間であったと感じています。ここで出会った学生の皆さんは、いわゆる“大学生らしさ”とはやや異なり、年齢に関わらずそれまでの人生経験に裏打ちされた鋭い視点を備えていました。講演や授業の場で投げかけられる問いは、ときに私の想定を飛び越え、「学ぶとは何か」を改めて考えさせられる契機となりました。

また、「にぎたつカフェⅡ」や交流行事等での語らひは、知的刺激と人間味が同居する、味わい深い時間でした。教育や社会問題といった堅め話題であっても、名司会と参加者の皆さんの“場を読む力”によって、いつの間にか和らぎに満ちた空間へと変貌しました。その様子は、まさに“学びのサロン”と呼ぶにふさわしい光景であり、当学習センターの温かな校風を象徴していたように思います。

そして、私の心に最も強く刻まれているのが、卒業式の光景です。年齢に関係なく、卒業証書を受け取る瞬間の凜とした佇まいと、達成感に満ちた眼差しは、長年学校教育に携わってきた私にとっても新鮮な感動を覚えました。通信制という環境のもとで、主体的に学び続けた成果が、その一枚の証書にまさに凝縮されているように見えました。

振り返れば、本年度、創立30周年を迎えた放送大学愛媛学習センターは、地域に根差した生涯学習の拠点として、「知」を授ける場であると同時に、人と人、経験と未来を結びつける“学びの交差点”であり続けてきたと思います。ここで交わされた言葉や笑顔、そして静かな努力の積み重ねが、これからも多くの学生の皆さんの背中をそっと押し続けてくれることを願っています。そして私自身も、「学ぶとは、人生を更新し続けることである」という本センターでの学びの成果を、これからの人生に活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

## 退任のご挨拶

高橋 千佳 先生



2021年度から愛媛学習センターでお世話になってまいりまして、この3月をもって退任となりました。ここでは、最初に客員教員のお話をいただいた時から現在までの様子を少し振り返ってみようと思います。

最初にお話をいただいた時には、コロナ禍で実際の業務がどのような様子になるかわからず、不安もありました。しかし、前所長でいらした加藤好文先生には愛媛大学でお世話になっていたこともあり、二つ返事でお引き受けしたことを覚えています。

実際に任期が始まってから、最初のころは、まだまだコロナ禍で、いろいろなことがオンラインで行われました。初めてにぎたつカフェⅡに参加した時には、対面開催はなく、皆さんがオンライン参加（空港から参加して下さった方もいらっしゃったと記憶しています！）でした。が、少しずつ対面の内容も増えていき、例えばにぎたつカフェⅡでは、現在、対面、オンライン、半々の参加者といったところでしょうか。

学習相談や公開講演会の他に、印象深かったことは2つあります。1つ目は、卒業研究のお手伝いをさせていただいたことです。身近な内容から学術的内容に発展させた研究で、毎回の指導日までに熱心に研究を進めた上でいらっしゃる学生さんの様子が印象深く残っています。

2つ目は、「マナビー」です。かなり遠方からいらっしゃる方もおり、皆さんが熱心に、また楽しく参加される様子が印象的でした。ラジオ講座や洋楽、YouTubeの動画など、様々な素材を使ってみながら皆さんと学習を進めていくうちに、使い方次第で実に多様なものが学習教材になり得ることを実感しました。

最後にはなりますが、スタッフの方々にも大変お世話になりました。毎週センターにまいりまして、温かく迎えていただいたこと、大変ありがたく感じています。愛媛学習センター関係者の皆さま、在校生、卒業生の皆さまに、心よりお礼申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



このたび、放送大学客員教授を退官するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

私は、愛媛大学在職中の3年間、ならびに定年退職後の2年間、合わせて5年間にわたり、放送大学で教育活動に携わる機会をいただきました。年を取ると月日の流れが速くなることも手伝ってか、あっという間の5年間でした。この間、多くの関係者の皆様に支えられ、無事に務めを果たすことができましたことに、心より感謝申し上げます。

放送大学での活動を通じて、私が何よりも強く印象に残っているのは、学生の皆さんの人生の多彩さです。年齢、職業、これまでの歩みも実にさまざまであり、それぞれが明確な問題意識や目的をもって学びに向き合っておられました。その姿勢に触れるたび、教員という立場でありながら、私自身が教えられることも多く、大変貴重な時間を

過ごすことができたと感じております。

一方で、私の専門が理系分野であったこともあり、学習相談に訪れる学生さんは決して多くはありませんでした。しかし、その分、一つ一つの対話が印象深く、限られた機会であっても、学びを介した真摯な交流ができたことをありがたく思っております。

また、この5年間を通じて、途上国における水の病原体汚染問題について、講演会や面接授業、さらには、にぎたつ同窓会やマナビーなどの場で紹介する機会を得ました。この問題は、それまで40年ほど無機化学を専門としていた私が、退職前に5年あまり取り組んだ新しい分野でした。年間50万人以上が飲み水の汚染によって下痢性疾患で命を落としているという現実を、少しでも共有できたことは、私にとって大きな意義のある経験でした。

放送大学で得た多くの出会いと学びに深く感謝しつつ、今後もそれらを糧として歩んでいきたいと思えます。これまでお世話になった皆様に、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 2025年度愛媛学習センター学生研修旅行のご報告

日 時：令和7年12月14日（日）

研修場所：伯方塩業(株) 大三島工場（愛媛県今治市大三島町台32）  
村上三島記念館（愛媛県今治市上浦町井口7505）

参加者：17名（学生14名、引率教職員3名）

研修内容：「伯方の塩」でお馴染みの伯方塩業(株)大三島工場を訪れ、その製造工程を見学するとともに、社員の手で再現した流下式枝条架併用塩田を見学し、塩づくりや塩の歴史について学びました。

その後、道の駅多々羅しまなみ公園内レストランで昼食後、文化勲章受章者で地元上浦町出身の書家、村上三島氏の膨大な作品や、氏が収集した宗や明、清代の名墨、名硯、古書など貴重な書道関係資料を展示している村上三島記念館を訪れ、学芸員から丁寧な説明を受けながら書の文化に触れました。

これらの活動を通じて、学生相互及び教職員との交流を図ることができました。参加学生からのアンケートも概ね好評でした。





# サークル紹介

サークルは見学・体験もできます。

## 愛媛にぎたつ同窓会

旧同窓会と旧にぎたつ会と統合し、令和7年5月18日に放送大学愛媛にぎたつ同窓会として発足しました。会員資格は学生と卒業生のみです。一緒に学び楽しみActionを起こしていきましょう。

会長 加幡 秀樹

- 主な事業**
- 会報「まどんな」年2回発行
  - 一泊二日研修親睦旅行・日帰り研修ツアー
  - にぎたつカフェⅡ（雑談会でZoomと対面）  
8名の客員教員の先生方と所長に1学期計9回出勤日に出演していただき、雑談交流を図ります。
  - 交流親睦パーティ
  - 学識経験者講演会
  - ボウリング大会

- 入会手続き**
- 受付は入学時及び随時で、愛媛学習センター事務室も可
  - 年会費1,000円を添えてお申込みください。



Zoom ミーティングを中心に活動を始めました。✉nigitatu1234@yahoo.co.jp に送ってもらえれば気軽に参加できますので連絡待っています。

## 英語 サークル

1. 中学英語で会話を楽しむ。
  2. 3分間スピーチ。
  3. Zoomを使った活動。
  4. 英語エッセイ集の発刊（年1回）
- 日 時：第1・第3月曜日 19:30~20:30  
今年度はZoomを使った活動を行います。
- 会 費：1,000円（6ヶ月・半期）
- 連絡先：放送大学愛媛学習センター事務室  
又は、今井順一 e-mail: junichii@gakushikai.jp



## 折り紙 同好会

「折り方が分からない!」「あ…分かった!」を繰り返しながら、和気あいあいとした中で、作品を完成した時の達成感や指先を使うことによる脳の活性化を醸成しております。一緒に楽しんでみませんか。

1. 日時：毎月第1水曜日 10:00~12:00
2. 会費：入会費・会費無料 但し、教材や必要な治具は個人持ち
3. 場所：講義室4
4. 入会：放送大学愛媛学習センター事務室  
又は、田中由紀子 e-mail: milk.francis.moul.820@gmail.com

## コーラス 同好会

音楽は年齢を問わずどなたでも楽しめます。  
歌を歌うと気分もスッキリ  
初心者の方、経験者の方、楽器を演奏できる方、  
どなたでも大歓迎です。

日 時 ♪ 毎月2回 第1・3木曜日 PM2:00~3:30  
会 費 ♪ 1,000円 (6ヶ月・半期)  
入 会 ♪ 随時。放送大学愛媛学習センター事務室まで  
又は、今井順一 e-mail : junichii@gakushikai.jp

## サイク リング 同好会

春と秋に重点的に活動しています。活動エリアは愛媛県内及び四国内周辺県  
です。サイクリングを楽しむことを主な目的にしています。  
サイクリング途中に神社・仏閣・美術館等があれば立ち寄り教養を深めてい  
ます。また愛媛県が主催する『四国一周チャレンジサイクリング』や『しま  
なみ国際サイクリング大会』等に有志でエントリーしてサイクリングを楽し  
んでいます。

- 行 事：4回/年程度 30~40kmのコースをサイクリングします。
- 会 費：なし/行事の都度実費負担方式。自転車保険に加入済みを入会条  
件にしています。(保険会社は任意)
- 申込先：放送大学愛媛学習センター事務室

## 茶 道 サークル

花衣、一声、青楓、……………これはお菓子の名です。  
茶室は市中の山居といわれます。季節を感じさせるお菓子をいただきながら、  
日常とはちょっと違うお茶の一服味わってみませんか。

月1回ずつ：土曜日・日曜日  
1 回：1,000円 (お菓子・お茶代含む)  
入 会：放送大学愛媛学習センター事務室まで

## 山 学 同好会

放送大学の学生並びに、日本山岳会 四国支部 会友と合同で月1回~4回  
程度、愛媛県の山を中心に、四国及び全国各地の山を対象としてフラワート  
レッキング、ハイキング等を楽しんでいます。男性9名、女性18名が仲間です。  
下記のブログを参照願います。

1. 日 時：原則週末 天気の良い日
2. 会 費：年間2,000円 スポーツ安全保険に全員加入
3. 入 会：放送大学愛媛学習センター事務室  
又は、今井順一 e-mail : junichii@gakushikai.jp  
ブログ : <http://taav70.cocolog-nifty.com/jac/>

## 俳 句 サークル

1. 目 的 俳句の向上を目指すとともに親睦を図る。
2. 名 称 すずかけ句会
3. 顧 問 小沼愛媛大学名誉教授 (元放送大学客員教授)
4. 日 時 毎月1回 第4木曜日 13:00~16:00
5. 会 場 放送大学 4F多目的室
6. 会 費 月500円
7. 申込先 放送大学愛媛学習センター事務室

◎年2回吟行、親睦会あり。楽しいふれあいの句会です

## パソコン ふれあい サークル

Check



<https://fureai2005.org/>

## デジタルライフをサポート!

初心者は、電源の入れ方からサポート!  
操作手順のテキストを配布します  
ノートPCをご持参ください

初心者歓迎

### \*見学歓迎\*

#### ●一般コース (文書作成・表計算・その他)

レベルアップ

文書作成、葉書、往復はがき、年賀状、ポップチラシ、名刺カード、表とグラフ、アルバム、ペイント、ギンプ (GIMP)、PC内の整理整頓、基礎から演算、関数、会計、カレンダー、血圧表とグラフ、プレゼンテーション、Clip Champ、ショッピング、セキュリティ

- AI活用 (画像・動画・文章など)
- 写真をPCに保存&編集
- メール (設定、作成、添付ファイル、署名、振り分け)
- スマホ、LINEセキュリティ対策
- PCデータバックアップと復元

#### ●専門コース (希望者)

ステップアップ

あなたのクリエイティブをサポート

- Adobe : Photoshop・illustrator
- LINEスタンプ作成 (ギンプでもできます)
- CLIP STUDIO (クリスタ)
- HP作成 : WordPress講座

■開催 : 対面講習会は、木曜 or 土曜 or 日曜 (放送大学/コムズ)  
: Zoomマンツーマン (平日含めて応談、夜間人気)

■連絡先 : 愛媛学習センター事務室  
好光 : 080-5706-5902  
e-mail : info@fureai2005.org

## 美術 同好会

愛媛県立美術館を中心に県内外の美術館などや美しい自然を訪ねます。  
また、鑑賞した後、食事やお茶をしながら会員相互の親睦を深めます。  
旅行会社のツアーなども利用する場合があります。

◎行事 : 随時計画しますので、メールなどによって情報を発信します。

◎会費 : 無料。行事に参加した時に実費を徴収します。

◎入会 : 放送大学愛媛学習センター事務室

又は、友近博 メール : hhtomox\_mas@yahoo.co.jp

## 放送大学 愛媛学習センター アース サイエンス 研究会 (ESSG)

地学分野に関心を持ち、地学分野全般における過去から現在までの様々な自然現象を幅広く理解し、今後の生活に活かせるようにすることを目的として活動します。

星座、地球、月、太陽、岩石、火山、海洋、地形、気象、大気汚染etc...など様々な地球科学に興味はありませんか。

会費 : なし。送料、資料代等実費は都度発生の場合あり。

入会申し込み : 放送大学愛媛学習センター事務室

# 愛媛にぎたつ同窓会からのご案内

## 1 昨年5月の発足以後の活動状況

- にぎたつカフェⅠ（学生同士の雑談会）

通信指導や単位認定試験のマル秘攻略法をZoomにて開催

- にぎたつカフェⅡ（教員と学生の雑談会）

教員の勤務時間内に愛媛学習センターで対面・Zoom併用にて18回開催

- 11月15日（土）所長杯ボウリング大会開催

- 12月6日（土）忘年会開催

## 2 今後の行事予定

- 3月28日（土）サークル紹介&茶話会（入学者の集い終了後）

- 4月18日（土）研修旅行（西予市方面） 会員限定（参加費別途）

※訪問先では専門家等に解説を依頼して研修します。

- にぎたつカフェの日程も決まり次第本会HPや愛媛学習センターの掲示板でお知らせします。

入会のご相談は [nigitatu1234@yahoo.co.jp](mailto:nigitatu1234@yahoo.co.jp) へ

### 【参考】 最近の研修旅行実施状況

（愛媛にぎたつ同窓会設立前に学友会「にぎたつ会」が実施したもの）

実施期間	テ　　マ	訪　　問　　先
2022.10.19	新居浜を知ろう	愛媛県新居浜市 別子銅山記念館、あかがねミュージアム、新居浜市防災センター、日暮別邸記念館
2023. 4.15	愛媛の歴史を辿る ～仏教哲学の視点から～	愛媛県大三島 村上三島記念館、大三島美術館、大山祇神社・国宝館、妙見山古墳
2023.10.21	高知県佐川町を歩く ～牧野富太郎博士生誕地～	高知県佐川町 司牡丹酒造株式会社、竹村家住宅、名教館、青源寺
2024. 4.20	20世紀を代表する彫刻家の足跡を辿る ～イサムノグチ庭園美術館	香川県高松市 イサムノグチ庭園美術館
2024.10.19	南予に学ぶ ～長浜高校水族館と大洲城～	愛媛県大洲市 長浜高校水族館、大洲城
2025. 4.19	Fieldwork in 西条	愛媛県西条市 成龍酒造、旧西条藩陣屋跡、四国鉄道文化館、嘉母神社

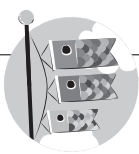


# 4月・5月・6月 教務スケジュール



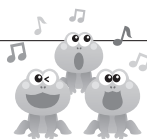
## 4月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
⑥	⑦	8	9	10	11	12
⑬	⑭	15	16	17	18	19
⑳	㉑	22	23	24	25	26
㉗	㉘	㉙	30			



## 5月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	③
④	⑤	⑥	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
⑱	⑲	20	21	22	23	24
㉕	㉖	27	28	29	30	31



## 6月

月	火	水	木	金	土	日
①	②	3	4	5	6	7
⑧	⑨	10	11	12	13	14
⑮	⑯	17	18	19	20	21
㉒	㉓	24	25	26	27	28
㉙	⑩					

○印…センター閉所日

□印…面接授業開講日

※詳細については、p.5参照

## 3月

19～31日 視聴学習・図書室および自習室 閉室

20日 閉所日 春分の日

2025年度 放送大学学位記授与式（本部）

28日 2025年度第2学期 卒業証書・学位記授与式

2026年度第1学期 入学者の集い

※愛媛学習センターの卒業証書・学位記授与式および入学者の集いは29日から28日へ変更となりました。

## 4月

17日 面接授業追加登録 空席発表（15:00～）

※追加登録申請方法については、p.6～をご覧ください。

29日 閉所日 昭和の日

## 5月

3日 閉所日 憲法記念日

4日 閉所日 みどりの日

5日 閉所日 こどもの日

6日 閉所日 振替休日

7日 〈Web〉通信指導 提出開始

13日 〈郵送〉通信指導 提出開始

27日 通信指導提出締切

※〈Web〉17:00迄・〈郵送〉本部必着

## 6月

卒業研究履修ガイダンスおよび大学院修士全科生入学希望者ガイダンスは、2026年度より、放送大学本部のオンライン開催となります。詳細が決定次第、愛媛学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。

### 愛媛学習センター

TEL 089-923-8544

メール ehime-sc@ouj.ac.jp

開所日 水～日曜日 9:30～12:00  
13:00～17:30

（8月、9月、1月、2月、3月は火～土曜日）

閉所日 月曜日、火曜日、祝日

夏季・年末年始など臨時閉所日

（8月、9月、1月、2月、3月は日曜日、月曜日、祝日）